

「子ども・子育て支援事業計画」策定のための アンケート調査

日頃より市政の運営にご理解とご協力をいただき、深く感謝申し上げます。

本市では現在、国の子ども・子育て支援新制度に沿って策定した「第2期大田原市子ども・子育て支援事業計画（令和2年度～令和6年度）」に基づき、未来を担うすべての子どもたちの幸せを第一に考え、すべての子育て家庭が安心して子どもを生み育てることができるよう、子どもの出生から自立に至るまで、一貫性・連続性のある支援に努めています。

このたび、計画期間の終了に伴い、「第3期大田原市子ども・子育て支援事業計画（令和7年度～令和11年度）」を策定することとなりました。

そこで、子育て家庭の生活状況や、市の子育て支援施策に対するご意見、ご要望をおうかがいし、計画に反映させるためのアンケート調査を実施いたします。この調査は、住民基本台帳から小学生のお子さんを無作為に抽出し、保護者の皆様にご協力をお願いするものです。

本調査の回答内容は、個人が特定されることのないよう統計的に処理し、計画策定及び事業実施において利用させていただきます。なお、本調査の委託事業者である株式会社ぎょうせいで、本調査で得られた情報を全国の地方公共団体の傾向分析のために利用する場合がありますが、個人が特定されることのないように十分配慮いたしますので、あらかじめご了承ください。

何かとご多忙のこととは存じますが、本市の新しい子育て支援策を策定するための貴重なご意見とさせていただきますので、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和6年4月

大田原市長 相馬 憲一

子ども・子育て支援新制度は、以下のような考え方に基づいています。

子どもや保護者に必要な支援を行い、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を実現することを目的とし、新制度では、社会全体の責任として、そのような社会を実現するための環境を整備することを目指しています。

また、保護者には子育てについての第一義的責任があることを前提としつつ、地域や社会が保護者に寄り添い、親としての成長を支援し、子育てや子どもの成長に喜びや生きがいを感じることができるような支援を目指しています。

～ ご回答にあたってのお願い ～

1. 保護者の方が【宛名のお子さんについて】ご回答ください。
2. 回答方法は、本調査票を郵送いただく方法と、インターネットのウェブフォームからご回答いただく方法がございます。どちらか一つの方法でご回答ください。

【調査票で回答する方法】

- ① 当てはまる番号に○をつけてお答えください。回答をご記入いただく設問もございます。
- ② ご記入後は、返信用封筒に入れ、切手を貼らずに期限までにご投函ください。

【ウェブフォームから回答する方法】

PC、スマートフォン、タブレットから、下記 URL または2次元コードからウェブフォームへアクセスしご回答ください。

[https:// gyosei.qualtrics.com/jfe/form/SV_3ds0EMiF5xnhG0S](https://gyosei.qualtrics.com/jfe/form/SV_3ds0EMiF5xnhG0S)

はじめに、下の「ID」を入力して進んでください。

ID:××××× ※ID は調査票とウェブフォームの重複回答を避ける
ためのもので個人が特定されることはありません。



回答締め切り:令和6年5月14日(火) 消印有効

調査に関することや、回答についてご不明な点などございましたら、下記へお問い合わせください。

大田原市保健福祉部 保育課 保育係

電話番号 0287-23-8769

午前8時30分から午後5時15分（土日祝日を除く）

----- 【用語の定義】 この調査票における用語の定義は以下のとおりです。 -----

用語	定義
幼稚園	学校教育法に定める、3～5歳児に対して学校教育を行う施設。(学校教育法第22条)
保育所	児童福祉法に定める、保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設。(児童福祉法第39条)
認定こども園	幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設。(就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第2条第6項)
子育て支援	教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援。
教育	問10～2までにおいては家庭での教育を含めた広い意味で用いている。
ファミリー・サポート・センター	地域住民の相互援助活動を基盤とし、地域住民が子どもを預かる事業。援助の内容は、学校の放課後の預かりや保育施設等への送迎、家族の病気や急用時の預かりなど。利用にあたっては、会員登録を行い、援助活動の利用後、1時間600円～700円の料金（活動報酬）を提供会員に支払う。
放課後子ども教室	地域の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組。保護者の就労の有無にかかわらず、すべての小学生が利用できる。
放課後児童クラブ (学童保育)	地域によって学童保育などと呼ばれている。保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、支援員の下、子どもの生活の場を提供するもの。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかる。
放課後等デイサービス	学校通学中の障がい児が、放課後や夏休み等の長期休暇中において、生活能力向上のための訓練等を継続的に提供することにより、学校教育とあいまって障がい児の自立を促進するとともに、放課後等の居場所づくりを行う。

封筒の宛名のお子さんをご家族の状況についてうかがいます。

問1 お住まいの地区はどちらですか。(回答は1つ)

選択肢	お住まいの行政区
1. 大田原東部	山の手、城山、元町、新富町、中央1丁目、若松町、富士見、若草
2. 大田原西部①	中央2丁目、住吉町、紫塚、本町
3. 大田原西部②	末広、美原、浅香、加治屋
4. 金田地区	中田原、町島、荒井、岡、今泉、戸野内、富池、市野沢、練貫、羽田、乙連沢、小滝、北金丸、南金丸、上奥沢、奥沢、鹿畑、倉骨、赤瀬、北大和久
5. 親園・佐久山地区	親園、実取、滝沢、滝岡、花園、宇田川、荻野目、佐久山、藤沢、大神、福原
6. 野崎地区	上石上、下石上、薄葉、平沢、野崎
7. 湯津上地区	狭原、小船渡、湯津上、佐良土、蛭畑、蛭田、新宿、片府田
8. 黒羽地区	黒羽田町、前田、堀之内、北野上、八塩、北滝、片田、亀久、矢倉、黒羽向町、大豆田、余瀬、蜂巢、桧木沢、寒井、中野内、河原、両郷、寺宿、木佐美、大久保、久野又、大輪、川田、須佐木、須賀川、雲岩寺、川上、南方

問2 宛名のお子さんの学年についてお答えください。(回答は1つ) (令和6年度)

1. 1年生	2. 2年生	3. 3年生
4. 4年生	5. 5年生	6. 6年生

問3 この調査にご回答いただく方はどなたですか。(回答は1つ)

1. 母親	2. 父親	3. その他 ()
-------	-------	------------

問4 この調査にご回答いただく方の配偶関係についてお答えください。(回答は1つ)

1. 配偶者がいる	2. 配偶者はいない
-----------	------------

問5 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。(お子さんから見た関係で、回答は1つ) ※お子さんの兄弟姉妹は含みません。

1. 父母ともに	2. 主に母親	3. 主に父親
4. 主に祖父母	5. その他 ()	

問6 日頃、宛名のお子さんを預かってもらえる人はいますか。(回答はいくつでも)

1. 日常的に祖父母等の親族に預かってもらえる
2. 緊急時もしくは用事の際には、祖父母等の親族に預かってもらえる
3. 日常的に子どもを預けられる友人・知人がいる
4. 緊急時もしくは用事の際には、子どもを預けられる友人・知人がいる
5. いずれもない
6. その他 ()

宛名のお子さんの【母親】の就労状況についてうかがいます。

※父子家庭の場合は回答不要です。次のページ（問9）へお進みください。

問7 現在の就労形態（自営業、家族従業者含む）について、お答えください。（回答は1つ）

1. フルタイム※¹で就労しており、育休・介護休業中ではない ⇒ 問8ハ
2. フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中である ⇒ 問8ハ
3. パート・アルバイト等※²で就労しており、育休・介護休業中ではない ⇒ 問7-1
4. パート・アルバイト等で就労しているが、育休・介護休業中である ⇒ 問7-1
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない ⇒ 問7-2ハ
6. これまでに就労したことがない ⇒ 問7-2ハ

※1 フルタイム：1週5日程度・1日8時間程度の就労

※2 パート・アルバイト等：フルタイム以外の就労

【問7で「3.」「4.」（パート・アルバイト等で就労）を選んだ方にうかがいます。】

問7-1 フルタイムへの転換希望はありますか。（回答は1つ）

1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

⇒ 問8ハ

【問7で「5.」「6.」（就労していない／就労したことがない）を選んだ方にうかがいます。】

問7-2 今後の就労意向をおうかがいします。（回答は1つ、2の場合口内に数字を記入）

1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない） ⇒ 問8ハ
2. 1年より先、一番下の子どもが 歳になったころに就労したい ⇒ 問8ハ
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい ⇒ 問7-3ハ

【問7-2で「3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」を選んだ方にうかがいます。】

問7-3 希望する就労形態をお答えください。（回答は1つ）

1. フルタイム
2. パート・アルバイト等
3. その他（ ）

問8 宛名のお子さんが生まれたとき、育児休業制度または短時間勤務制度を利用しましたか。（回答はいくつでも）

1. 働いていなかった ⇒ 問9ハ
2. 育児休業を取得した ⇒ 問8-1ハ
3. 短時間勤務制度を利用した（育児休業後の取得も含む） ⇒ 問9ハ
4. 働いていたが、いずれも取得・利用していない ⇒ 問8-2ハ

【問8で「2. 育児休業を取得した」を選んだ方にうかがいます。】

問8-1 育児休業後、職場に復帰しましたか。(回答は1つ)

※2~4を選んだ方は理由もお答えください。

- | | |
|---------------------------|---|
| 1. 希望するタイミングで復帰した | |
| 2. 希望するタイミングよりも早く復帰した(理由: |) |
| 3. 希望するタイミングよりも遅く復帰した(理由: |) |
| 4. 育児休業中に離職した(理由: |) |

⇒ 問9へ

【問8で「4. 働いていたが、いずれも取得・利用していない」を選んだ方にうかがいます。】

問8-2 育児休業を取得していない主な理由をお答えください。(回答はいくつでも)

- | | |
|---|---------------------|
| 1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった | 2. 仕事が忙しかった |
| 3. (産休後に) 仕事に早く復帰したかった | 4. 仕事に戻るのが難しそうだった |
| 5. 昇給・昇格などが遅れそうだった | 6. 収入減となり、経済的に苦しくなる |
| 7. 保育所などに預けることができた | 8. 配偶者が育児休業制度を利用した |
| 9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった | |
| 10. 子育てや家事に専念するため退職した | |
| 11. 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった) | |
| 12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった | |
| 13. 育児休業を取得できることを知らなかった | |
| 14. 産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した | |
| 15. その他(|) |

宛名のお子さんの【父親】の就労状況についてうかがいます。

※母子家庭の場合は回答不要です。7ページ(問11)へお進みください。

問9 現在の就労形態(自営業、家族従業者含む)について、お答えください。(回答は1つ)

- | | |
|-------------------------------------|---------|
| 1. フルタイム※1で就労しており、育休・介護休業中ではない | ⇒ 問10へ |
| 2. フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中である | ⇒ 問10へ |
| 3. パート・アルバイト等※2で就労しており、育休・介護休業中ではない | ⇒ 問9-1へ |
| 4. パート・アルバイト等で就労しているが、育休・介護休業中である | ⇒ 問9-1へ |
| 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない | ⇒ 問9-2へ |
| 6. これまでに就労したことがない | ⇒ 問9-2へ |

※1 フルタイム: 1週5日程度・1日8時間程度の就労

※2 パート・アルバイト等: フルタイム以外の就労

【問9で「3.」「4.」（パート・アルバイト等で就労）を選んだ方にうかがいます。】

問9-1 フルタイムへの転換希望はありますか。（回答は1つ）

- | |
|--------------------------------|
| 1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある |
| 2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない |
| 3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望 |
| 4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい |

⇒ 問10へ

【問9で「5.」「6.」（就労していない／就労したことがない）を選んだ方にうかがいます。】

問9-2 今後の就労意向をおうかがいします。（回答は1つ、2の場合口内に数字を記入）

- | | |
|---|---------|
| 1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない） | ⇒ 問10へ |
| 2. 1年より先、一番下の子どもが <input type="text"/> <input type="text"/> 歳になったころに就労したい | ⇒ 問10へ |
| 3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい | ⇒ 問9-3へ |

【問9-2で「3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」を選んだ方にうかがいます。】

問9-3 希望する就労形態をお答えください。（回答は1つ）

- | | | |
|----------|---------------|--------------------------------|
| 1. フルタイム | 2. パート・アルバイト等 | 3. その他（ <input type="text"/> ） |
|----------|---------------|--------------------------------|

問10 宛名のお子さんが生まれたとき、育児休業制度または短時間勤務制度を利用しましたか。
（回答はいくつでも）

- | | |
|------------------------------|----------|
| 1. 働いていなかった | ⇒ 問11へ |
| 2. 育児休業を取得した | ⇒ 問10-1へ |
| 3. 短時間勤務制度を利用した（育児休業後の取得も含む） | ⇒ 問11へ |
| 4. 働いていたが、いずれも取得・利用していない | ⇒ 問10-2へ |

【問10で「2. 育児休業を取得した」を選んだ方にうかがいます。】

問10-1 育児休業後、職場に復帰しましたか。（回答は1つ）

※2～4を選んだ方は理由もお答えください。

- | |
|--|
| 1. 希望するタイミングで復帰した |
| 2. 希望するタイミングよりも早く復帰した（理由： <input type="text"/> ） |
| 3. 希望するタイミングよりも遅く復帰した（理由： <input type="text"/> ） |
| 4. 育児休業中に離職した（理由： <input type="text"/> ） |

⇒ 問11へ

【問10で「4. 働いていたが、いずれも取得・利用していない」を選んだ方にうかがいます。】

問10-2 育児休業を取得していない主な理由をお答えください。(回答はいくつでも)

1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった
3. 仕事に早く復帰したかった
4. 仕事に戻るのが難しそうだった
5. 昇給・昇格などが遅れそうだった
6. 収入減となり、経済的に苦しくなる
7. 保育所などに預けることができた
8. 配偶者が育児休業制度を利用した
9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
10. 子育てや家事に専念するため退職した
11. 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)
12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
13. 育児休業を取得できることを知らなかった
14. その他 ()

【すべての方にうかがいます。】

問11 育児休業を取得した場合に、お子さんが1歳^{※1}になるまで「育児休業給付」が支給される制度や、お子さんが満3歳になるまでの育児休業などの期間^{※2}は、「健康保険及び厚生年金保険料が免除(保険料免除)」になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。(回答は1つ)

1. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた
2. 育児休業給付のみ知っていた
3. 保険料免除のみ知っていた
4. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった

※1 原則として1歳まで。保育所などでの保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は最長で2歳まで。

※2 法定の育児休業及び、企業が法定の育児休業を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置期間。



宛名のお子さんの放課後の過ごし方についてうかがいます。

問12 宛名のお子さんが通っている小学校はどちらですか。(回答は1つ)

1. 大田原小学校	2. 西原小学校	3. 紫塚小学校	4. 親園小学校
5. 宇田川小学校	6. 市野沢小学校	7. 奥沢小学校	8. 金丸小学校
9. 羽田小学校	10. 薄葉小学校	11. 石上小学校	12. 佐久山小学校
13. 湯津上小学校	14. 川西小学校	15. 黒羽小学校	16. 須賀川小学校
17. 両郷中央小学校	18. その他 (小学校)	

【小学校低学年(1年生～3年生)の方にうかがいます。】

問13 宛名のお子さんについて、小学校低学年(1～3年生)のうち、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。(回答は1つ)

1. 自宅	2. 祖父母宅や友人・知人宅
3. 習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	4. 放課後児童クラブ(学童保育)
5. ファミリー・サポート・センター	6. 放課後等デイサービス
7. その他(公民館、図書館、公園など)	

【すべての方にうかがいます。】

問14 宛名のお子さんについて、小学校高学年(4～6年生)になったら、または、小学校高学年(4～6年生)のうち、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。(回答は1つ)

1. 自宅	2. 祖父母宅や友人・知人宅
3. 習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	4. 放課後児童クラブ(学童保育)
5. ファミリー・サポート・センター	6. 放課後等デイサービス
7. その他(公民館、図書館、公園など)	

【問13または問14で「放課後児童クラブ(学童保育)」を選んだ方にうかがいます。】

問15 宛名のお子さんについて、土曜日や夏休みなどの長期休暇中に、放課後児童クラブ(学童保育)の利用希望はありますか。なお、事業の利用には一定の利用料がかかります。(回答は1つ)

(1)土曜日の利用希望	(2)夏休みなどの長期休暇中の利用希望
1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい	1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい
2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい	2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい
3. 利用する必要はない	3. 利用する必要はない

宛名のお子さんの病気の際の対応（一時預かり）についてうかがいます。

問16 この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで学校を休まなければならなかったことはありますか。(回答は1つ)

- | | |
|-----------------|----------------|
| 1. あった ⇒ 問16-1へ | 2. なかった ⇒ 問17へ |
|-----------------|----------------|

【問16で「1. あった」を選んだ方にうかがいます。】

問16-1 宛名のお子さんが病気やケガで学校を休まなければならなかった場合に、この1年間に行った対処方法をお答えください。(回答はいくつでも)

- | | |
|--|------------------------------|
| 1. 父親が休んだ ⇒ 問16-2へ | 2. 母親が休んだ ⇒ 問16-2へ |
| 3. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった | 4. 父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた |
| 5. 病児保育 ^{※1} ・病後児保育 ^{※2} を利用した | 6. ベビーシッターを利用した |
| 7. ファミリー・サポート・センターを利用した | 8. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた |
| 9. その他 () | |

※1 病児保育：保育所や小学校に通っているお子さんが病気になったとき、仕事を休めない保護者に代わって一時的に預かる事業です。

※2 病後児保育：保育所や小学校に通っているお子さんが、病気の回復期にあるものの、集団保育が困難な期間、一時的に預かる事業です。

【問16-1で「1. 父親が休んだ」、「2. 母親が休んだ」を選んだ方にうかがいます。】

問16-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。

- | | |
|---------------------|---------------------------|
| 1. 利用したいと思った ⇒ 問17へ | 2. 利用したいとは思わなかった ⇒ 問16-3へ |
|---------------------|---------------------------|

【問16-2で「2. 利用したいとは思わなかった」を選んだ方にうかがいます。】

問16-3 病児保育事業を利用したいと思わない理由は何ですか。(回答はいくつでも)

- | | |
|-----------------------------------|------------------|
| 1. 利用料がかかる・高い | 2. 利用料がわからない |
| 3. 病児・病後児を他人にみてもらうのは不安 | 4. 地域の事業の質に不安がある |
| 5. 地域の事業の利便性(立地や利用可能時間・日数など)がよくない | |
| 6. 親が仕事を休んで対応できる | |
| 7. その他 () | |

問17 普段、ファミリー・サポート・センター事業を利用されていますか。(回答は1つ)

- | | |
|---------------|-------------------------|
| 1. 定期的に利用している | 2. 不定期に利用している、利用したことがある |
| 3. 利用したことはない | |

問18 今後、ファミリー・サポート・センター事業を利用したいですか。(回答は1つ)

- | | |
|--------------|-------------------|
| 1. 定期的に利用したい | 2. たまに(不定期に)利用したい |
| 3. 利用を考えていない | |

子どもの育ちを巡る環境についてうかがいます。

問19 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。

1. いる ⇒ 問19-1へ

2. いない ⇒ 問20へ

【問19で「1. いる」を選んだ方にうかがいます。】

問19-1 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。（回答はいくつでも） ※回答者ご本人から見た関係でお答えください。

- | | |
|------------------------------|-------------------|
| 1. 祖父母等の親族 | 2. 友人や知人 |
| 3. 近所の人 | 4. 子育て支援センター（指導員） |
| 5. 県北健康福祉センター | 6. 小学校 |
| 7. 放課後児童クラブ（学童保育） | 8. 放課後等デイサービス |
| 9. 民生委員・児童委員 | 10. かかりつけの医師 |
| 11. 市の子育て関連担当窓口（保育課、子ども幸福課等） | 12. インターネット |
| 13. その他（ | ） |
| 14. 相談できる先がない | |

【すべての方にうかがいます。】

問20 あなたのご家庭は、町会や自治会に加入していますか。（回答は1つ）

- | | |
|--------------|----------------------------|
| 1. 現在加入している | 2. 以前は加入していたが、現在はしていない |
| 3. 加入したことがない | 4. 自分の地域にそのような組織があることを知らない |

問21 子育てに関する情報は、どちらから入手していますか。（回答はいくつでも）

- | | |
|----------------------------------|---------------------|
| 1. 祖父母等の親族 | 2. 友人や知人 |
| 3. 近所の人 | 4. 子育て支援センター |
| 5. 県北健康福祉センター | 6. 小学校 |
| 7. 放課後児童クラブ（学童保育） | 8. 放課後等デイサービス |
| 9. 民生委員・児童委員 | 10. 市の子育て関連担当窓口 |
| 11. かかりつけの医師 | 12. 市の広報誌 |
| 13. 市のホームページ | 14. 子ども未来館（トコトコ大田原） |
| 15. 市販の子育て情報誌、育児書 | 16. テレビ・ラジオ・新聞 |
| 17. インターネット | 18. よいちメール |
| 19. 市のSNS（Facebook、X（旧Twitter）等） | 20. その他（ |
| 21. 情報の入手先がない | ） |

問22 市の情報発信力に対する満足度をお答えください。（回答は1つ）

- | | | | |
|-------|-----------|---------|-------|
| 1. 満足 | 2. まあまあ満足 | 3. やや不満 | 4. 不満 |
|-------|-----------|---------|-------|

子育て支援についてうかがいます。

問23 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度をお答えください。(回答は1つ)

- | | | | |
|-------|-----------|---------|-------|
| 1. 満足 | 2. まあまあ満足 | 3. やや不満 | 4. 不満 |
|-------|-----------|---------|-------|

問24 子育てに関して不安や負担を感じることがありますか。(回答は1つ)

- | | |
|------------------|------------------|
| 1. 非常に不安や負担を感じる | 2. 何となく不安や負担を感じる |
| 3. あまり不安や負担は感じない | 4. まったく感じない |

問25 あなたは、自分にとって子育てを楽しんでいると感じるときが多いと思いますか。それとも辛いと感じるときが多いと思いますか。(回答は1つ)

- | | |
|--------------------------|---------------------------|
| 1. 楽しいと感じることの方が多い | 2. どちらかといえば楽しいと感じることの方が多い |
| 3. どちらかといえば辛いと感じることの方が多い | 4. 辛いと感じることの方が多い |

問26 子育てに関して、日頃悩んでいること、気になることはどのようなことですか。(回答は3つまで)

- | |
|---|
| 1. 病気や発育・発達に関すること |
| 2. 食事や栄養に関すること |
| 3. 子育ての方法がよくわからないこと |
| 4. 子どもとの接し方に自信が持てないこと |
| 5. 子どもとの時間を十分に取れないこと |
| 6. 話し相手や相談相手がないこと |
| 7. 仕事や自分のやりたいことが十分できないこと |
| 8. 子どもの教育に関すること |
| 9. 子どもとの友だちづきあい(いじめ等を含む)に関すること |
| 10. 不登校などに関すること |
| 11. 子育てに関しての配偶者・パートナーの協力が少ないこと |
| 12. 配偶者・パートナーと子育てに関して意見が合わないこと |
| 13. 自分の子育てについて、親族・近隣の人・職場などの周りの見目が気になること |
| 14. 配偶者・パートナー以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと |
| 15. 子どもを叱りすぎているような気がする |
| 16. 子育てのストレスがたまって、子どもに手をあげたり、世話をしなかつたりしてしまうこと |
| 17. 地域の子育て支援サービスの内容や利用・申し込み方法がよくわからないこと |
| 18. その他 () |
| 19. 特になし |

問27 行政に対して、今後どのような子育て支援の充実を図ってほしいと期待しますか。(回答はいくつでも)

1. 児童館など、親子が安心して集まれる身近な場、イベントの機会がほしい
2. 子連れでも出かけやすく楽しめる場所を増やしてほしい
3. 子育てに困ったときに相談したり情報が得られる場をつくってほしい
4. 放課後児童クラブ(学童保育)を増やしてほしい
5. 放課後子ども教室をつくってほしい
6. 安心して子どもが医療機関にかかれる体制を整備してほしい
7. 多子世帯の優先入居や広い部屋の割り当てなど、住宅面の配慮がほしい
8. 残業時間の短縮や休暇の取得促進など、企業に対して職場環境の改善を働きかけてほしい
(仕事と生活の調和の実現)
9. 子育てについて学べる機会をつくってほしい
10. その他 ()

問28 最後に、教育・保育事業の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

以上で調査は終わりです。ご協力ありがとうございました。

調査票で回答された方は、同封の返信用封筒に調査票を入れて、切手を貼らずに

令和6年5月14日(火) 消印有効までに ご投函ください。